

経営方針

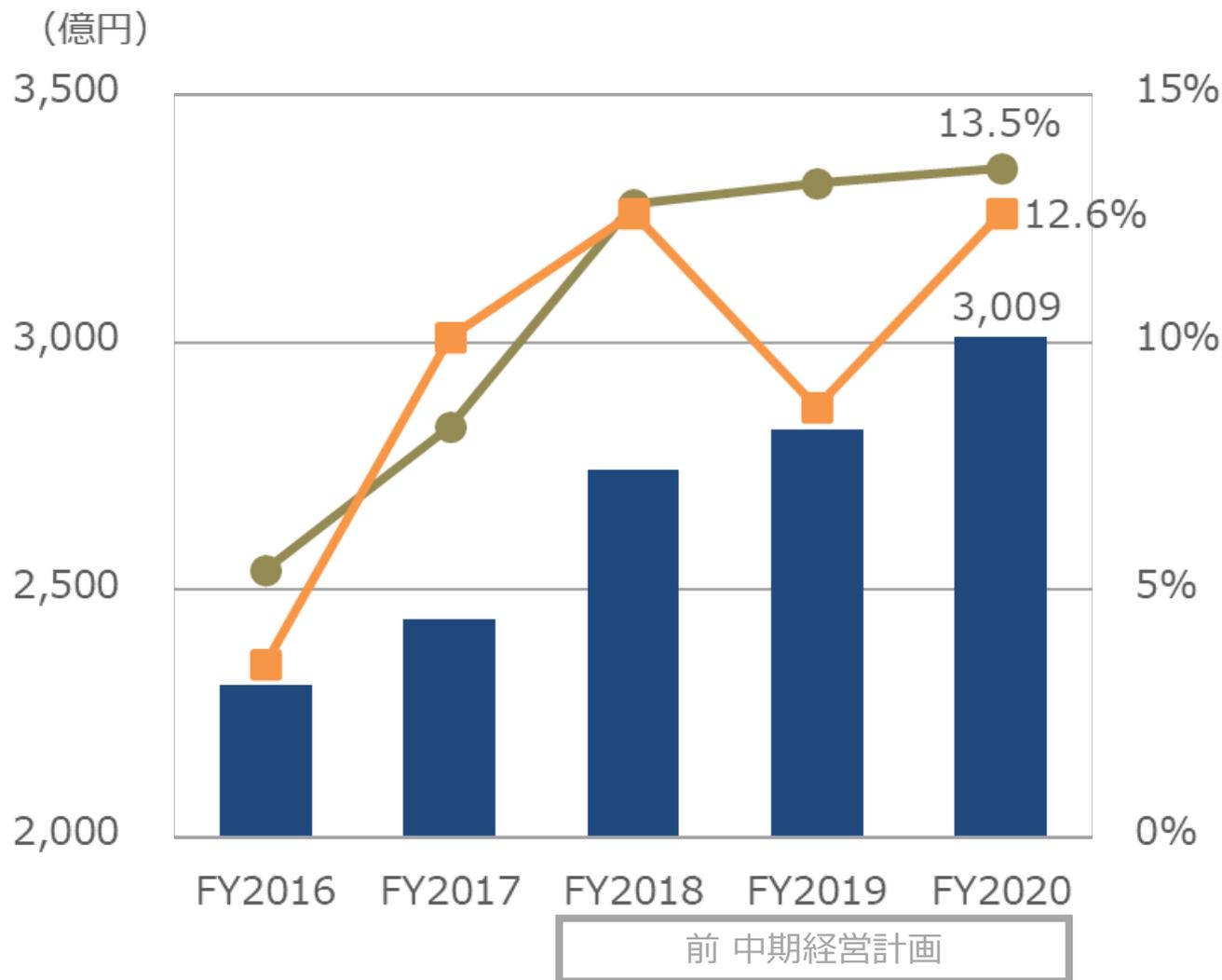
2021年5月13日

太陽誘電株式会社

代表取締役社長

登坂 正一

前 中期経営計画の振り返り



- 売上高
- 営業利益率 (右軸)
- ROE [自己資本当期純利益率] (右軸)

ターゲット

売上高

3,000億円

▶ 目標達成

営業利益率

15%

▶ 大幅に改善

ROE

10%以上

▶ 目標達成

前 中期経営計画の振り返り

用途分野別売上構成

民生機器

- ・薄型テレビ
- ・ゲーム機器
- ・スマートウォッチ

情報機器

- ・タブレット端末
- ・パソコン

通信機器

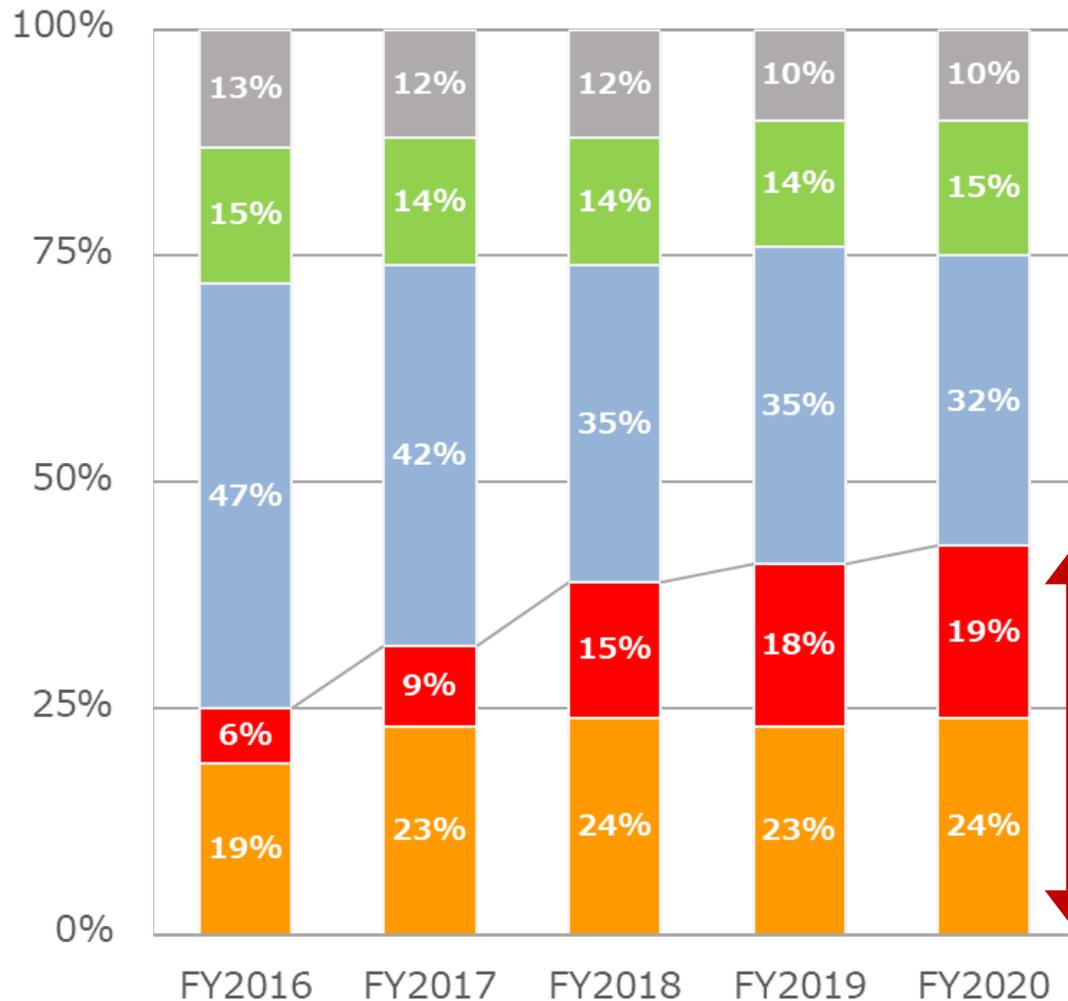
- ・スマートフォン
- ・携帯電話

自動車

- ・ADAS
- ・メータークラスター
- ・電子制御ユニット

情報インフラ

- ・産業機器
- ・基地局通信装置
- ・サーバ
- ・セキュリティカメラ



ターゲット

注力すべき市場

50%

- 自動車 25%
- 情報インフラ・産業機器 25%

▶ 成長市場の売上比率が拡大

注力すべき市場

43%

※当社推計値

前 中期経営計画

中期経営計画2025 (FY2021~FY2025)

太陽誘電グループが目指すもの

ミッション

おもしろ科学で
より大きく より社会的に

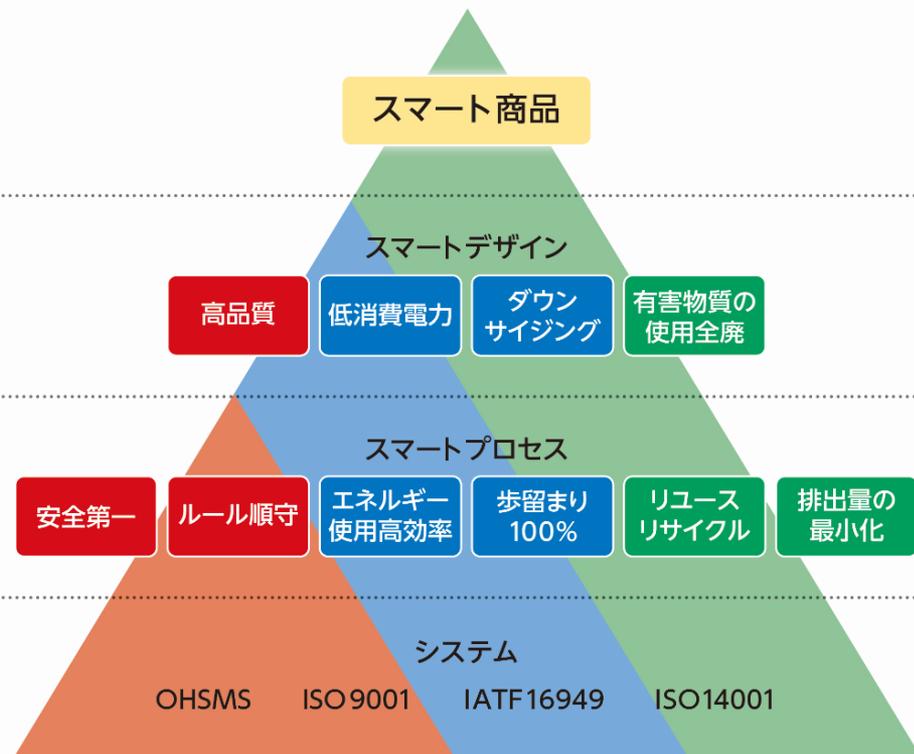
経営理念

従業員の幸福
地域社会への貢献
株主に対する配当責任

ビジョン

TAIYO YUDEN VISION

すべてのステークホルダーから信頼され
感動を与えるエクセレントカンパニーへ



経済価値と社会価値を両輪とした企業価値向上を目指す

1

商品戦略

積層セラミックコンデンサ（MLCC）のさらなる成長に加え、インダクタと通信デバイスを強化し、コア事業として確立

- － ハイエンド商品、高信頼性商品を中心とした高付加価値な電子部品を創出

2

市場戦略

注力すべき市場（自動車＋情報インフラ・産業機器）の売上比率を50%へ

3

財務戦略

1. 電子部品の需要拡大に対応するため、継続的な能力増強を実施
2. 株主還元の充実、安定的な配当性向30%実現へ

4

ESGへの取組み

数値目標を掲げて取り組みを加速、社会価値向上へ

- － (E)気候変動への対応、(S)安全第一で健康経営と働き方改革、(G)経営品質の向上

「中期経営計画2025」経営指標

企業価値（経済価値＋社会価値）

経済価値

社会価値

売上高

4,800億円

E

GHG排出量

絶対量

FY2030 25%削減

※FY2020比

営業利益率

15%以上

E

廃棄物
水使用量

原単位（販売数量）

FY2025 10%削減

※FY2020比

ROE

15%以上

S

安心安全な職場
拠点機能最適化

・安全性・快適性・環境性能を
兼ね備えた職場作り

・傷病率<0.016

・度数率<0.08

ROIC

10%以上

S

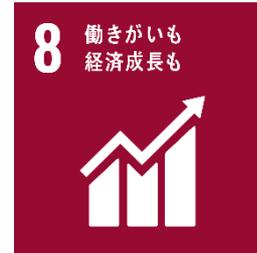
働き方改革
ダイバーシティ

・ワークエンゲージメント
2.5以上

・新卒女性採用率 30%以上

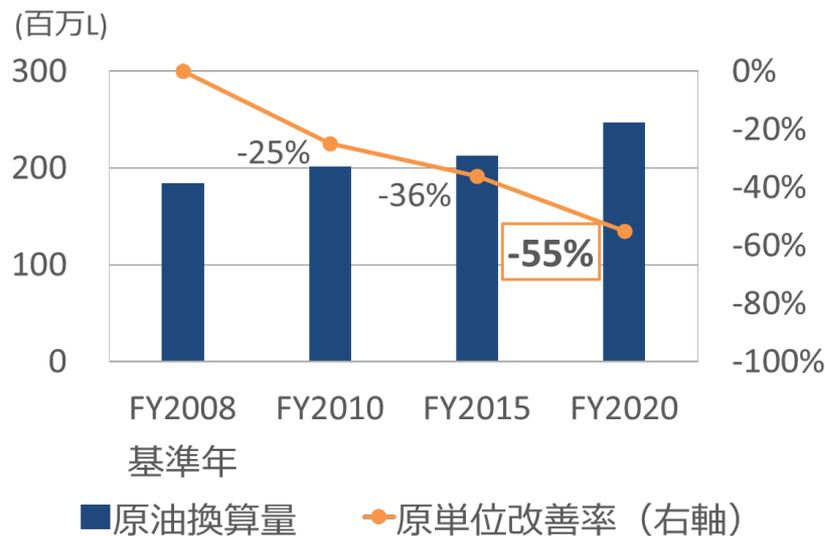
※為替前提：1US\$=¥105

マテリアリティ

分類	マテリアリティ	SDGs目標
経済価値	<ul style="list-style-type: none">•基幹事業成長のためのコア技術の強化•社会課題解決のためのソリューション創出	 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  9 産業と技術革新の 基盤をつくろう
社会価値 E 環境	<ul style="list-style-type: none">•気候変動への対応強化•資源の有効活用と循環型社会構築への貢献	 6 安全な水とトイレ を世界中に  12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に 具体的な対策を
社会価値 S 社会	<ul style="list-style-type: none">•安全第一な職場で健康経営と働き方改革を実現•ダイバーシティを基盤とした人材の開発と育成	 3 すべての人に 健康と福祉を  5 ジェンダー平等を 実現しよう  8 働きがいも 経済成長も
社会価値 G ガバナンス	<ul style="list-style-type: none">•事業の成長を支える経営品質の向上•災害や感染症に対するBCM構築と進化	 11 住み続けられる まちづくりを  16 平和と公正を すべての人に

これまでの取組み

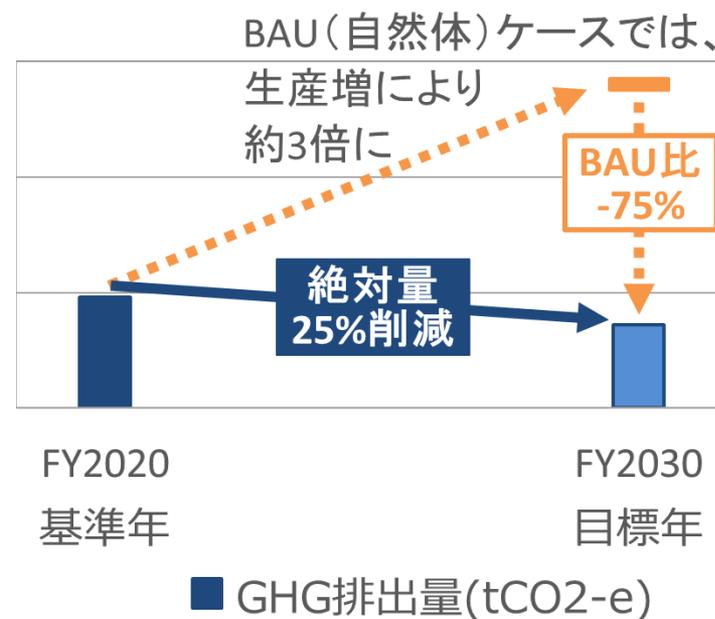
-Half Impact For Earth-
エネルギー使用原単位
過去12年で約半減



- 生産数量が増加する中、徹底した省エネを実現
- 生産拠点への太陽光発電設置スタート

これからの取組み

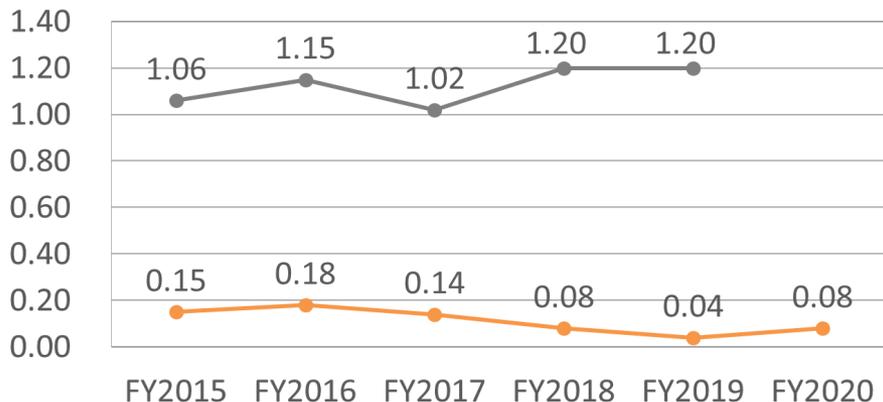
2050年のカーボンニュートラルに向けて
生産・事業活動における
GHG排出絶対量を25%削減 (FY2030まで)



- 脱炭素思想に基づくものづくり推進
- 徹底した省エネ・創エネ・再エネ
- SBTに準じた目標、TCFDへの賛同

安心安全な職場

製造業トップクラスの安全な職場環境



● 度数率 - 太陽誘電グループ ● 度数率 - 国内製造業平均

$$\text{度数率} = \frac{\text{労働災害による被災者数[休業1日以上]}}{\text{在籍労働者の延べ実労働時間数}} \times \text{百万}$$

COVID-19対策の一例

従業員証にセンサ内蔵のタグを装着。太陽誘電のIoTエンジン「soliot™」を活用し、在室人数やCO2濃度を検知して人の密集や換気不足を防止するソリューションを導入。



働き方改革・ダイバーシティ

健康経営

- Well-being向上
- 生活習慣病やストレスへの対策

働き方改革

- ワークライフバランス向上
- 挑戦を評価し、促進する制度
- 役割型報酬制度

ダイバーシティ

ジェンダー、国際性の多様性を推進

従業員が仕事を通して活力を得て、
健康でいきいきと働く企業へ

当社を取り巻く環境 ～電子部品需要拡大の背景～

つながる世界の到来

Society 5.0、COVID-19がもたらす社会の変化

技術の発展



自由なライフスタイル



仮想空間



基地局

5G 6G

ローカル5G



工事現場×IoT・ヘルスケア



スマート農業



スマート物流

原料・生産・輸送・倉庫・販売・配送・顧客在庫管理

交通事故ゼロ社会



ADAS
センシング・画像認識
の標準搭載

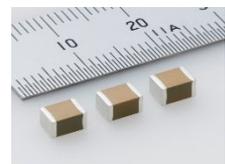
車⇄人の無線通信

自動運転

- 半導体の働きを支える電子部品は、全てのものに不可欠なデバイス
- IoT通信、ソリューションビジネスは飛躍的成長
- センシングソリューションもほぼ全てに必要

材料技術、積層技術を中心とした商品展開

卓越した技術力を駆使し、5G、自動車電装化などの
技術進化を支えるハイエンド電子部品を供給



大容量

Ni電極

積層セラミック
コンデンサ

高周波



Cu電極

材料技術
積層技術

高周波
回路設計

磁性材料

積層セラミック
フィルタ

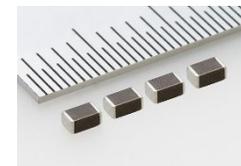
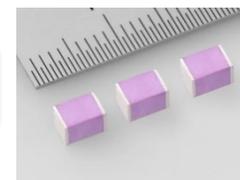
圧電材料

固体
電解質
材料

積層タイプ
メタル系
パワーインダクタ

アクチュエータ

全固体電池



業界トップクラスの技術力を活かし、高付加価値ゾーンに注力

積層セラミックコンデンサ (MLCC)

■ 太陽誘電グループの強み

高信頼性

ダウン
サイジング

大容量品の
トップランナー

生産拠点の
分散

■ ハイエンド商品、高信頼性商品に注力

高い技術力が求められる高機能スマホ、自動車、情報インフラ・産業機器向けの売上拡大

■ MLCC需要予測 (数量ベース)



※当社予測

アルミ電解コンデンサ

■ 導電性高分子ハイブリッド アルミ電解コンデンサ

自動車のxEV化に伴い、需要拡大へ

■ 販売ネットワークの拡充

太陽誘電グループ販売網を活用し、拡販

ELNA

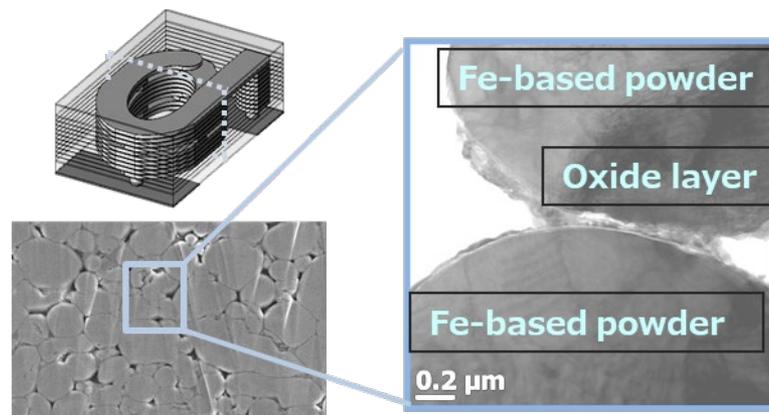
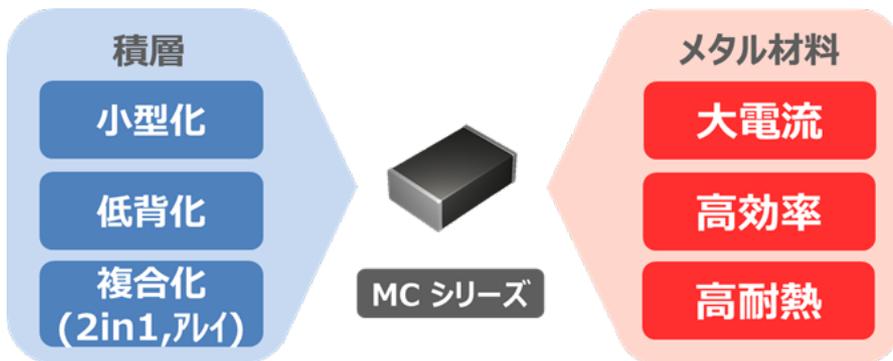


メタル系パワーインダクタで競争優位性を発揮

インダクタ

積層チップインダクタ、巻線インダクタ

■ 太陽誘電独自の「積層×メタル」 MCOIL™ MCシリーズの拡大



MCOIL™ MCシリーズ 内部構造

有機接着剤を使用しないため、熱劣化の問題がなく、高温で長期間使用可能。熱伝導率が高い。

■ 市場と顧客の多様化

つながる世界の実現に向け、スマホに加え、IoT、自動車、情報インフラへ用途拡大

独自技術を活かし、高付加価値ビジネスを追求

通信デバイス モバイル通信用デバイス（FBAR/SAW、積層セラミックフィルタ）

■ 新技術「TLSAW™」「HPDP」

5Gの進化に不可欠な高水準の技術ニーズを満たす

- ・ TLSAW™(素子技術) …低ロス、広帯域、急峻
- ・ HPDP(パッケージ技術) …低背、高信頼性

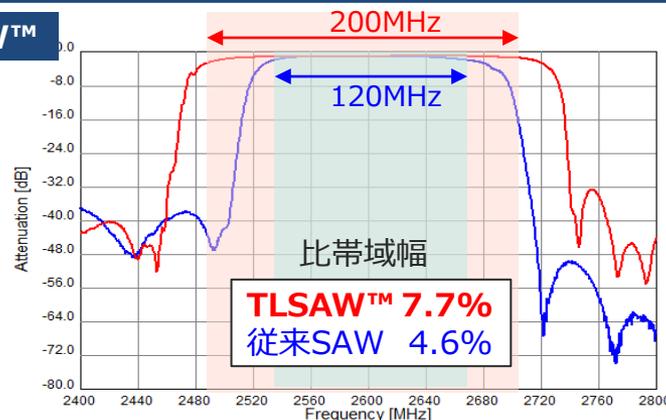
■ 販売ルートが多様化

セットメーカーへのディスクリット販売に加え、モジュール用途、特に高信頼性要求市場への販売を拡大

■ 新市場への展開

テレマティクス、M2M、IoT向けの販売拡大

TLSAW™



既存バンド(Mid-High)で、0.4dB以上の低ロス化

HPDP

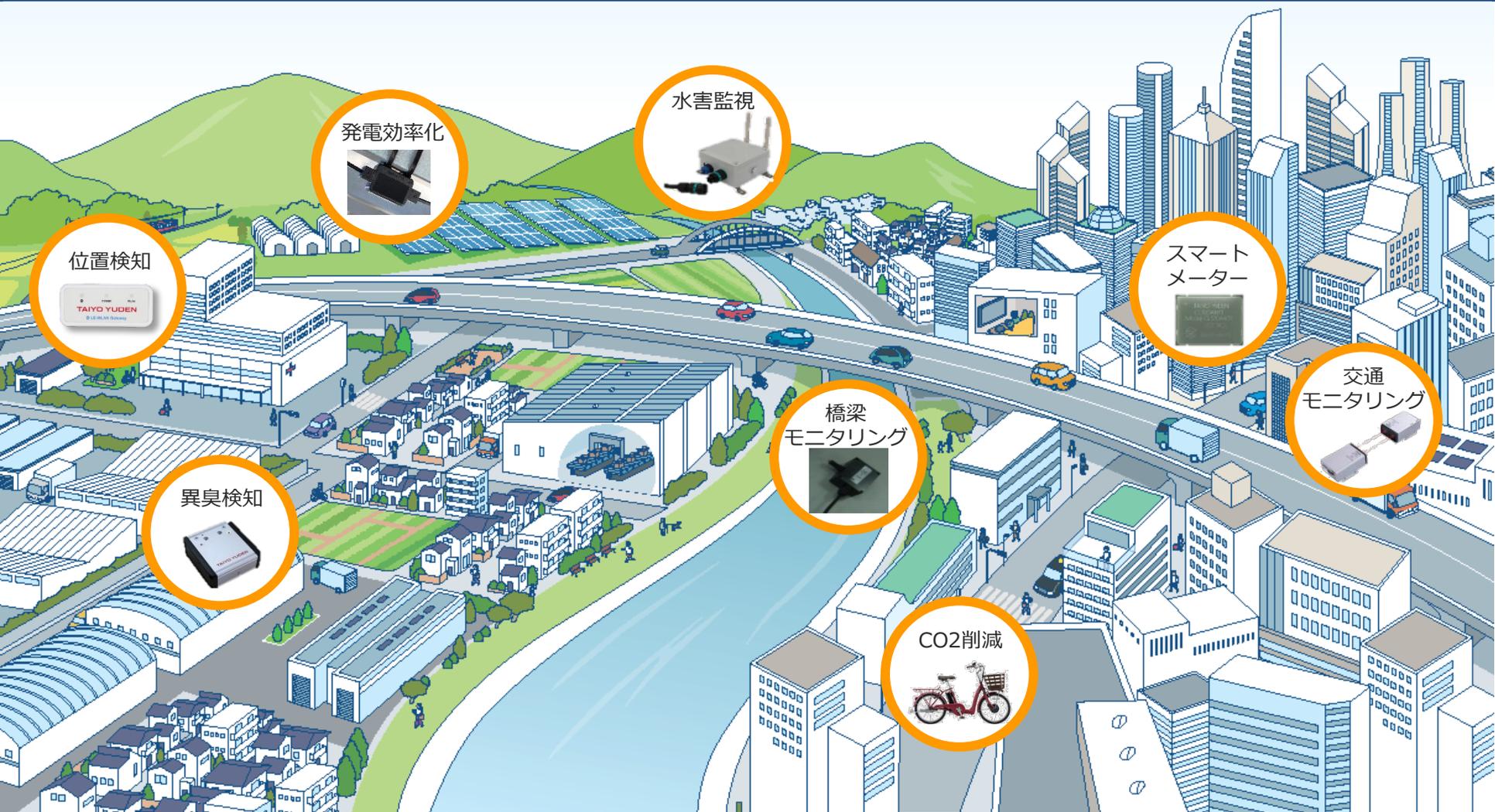


0.44mm 従来パッケージ +従来SAW	0.35mm 従来パッケージ +TLSAW™	0.15mm HPDP +TLSAW™
世界最薄SAWパッケージ		高さ 0.15mm
金属封止パッケージ		MSL Level 1

回路モジュール エネルギー回生システム、電源/高周波モジュール、部品内蔵配線板など

- 選択と集中 成長性が見込めないアイテムを縮小し、収益性向上へ

当社の独自技術と社外の技術リソースを融合し、 社会課題解決型ソリューションを創出



電子部品の需要拡大に対応するため、 5年間累計で3,000億円の設備投資を計画（FY2021～FY2025）

- MLCCに重点投資、
継続的に能力を増強予定

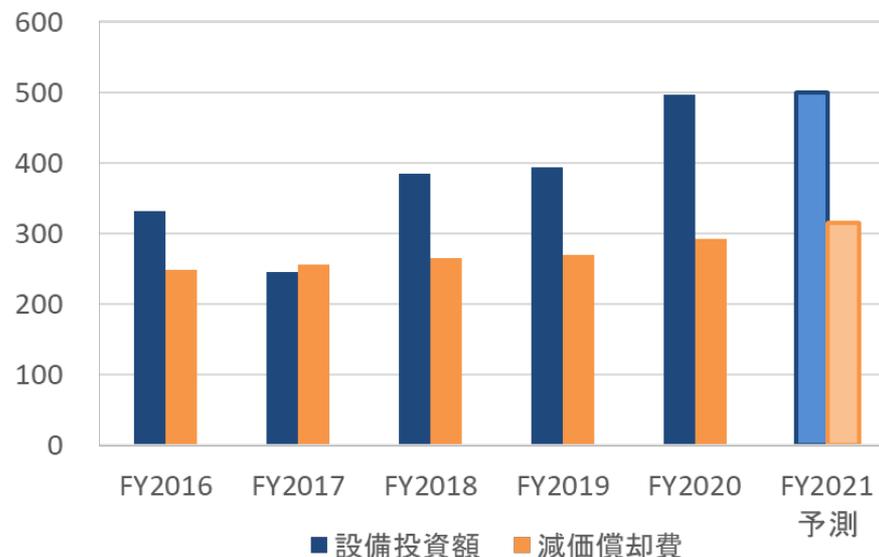


+

新工場棟を建設予定
(日本、中国、マレーシア)

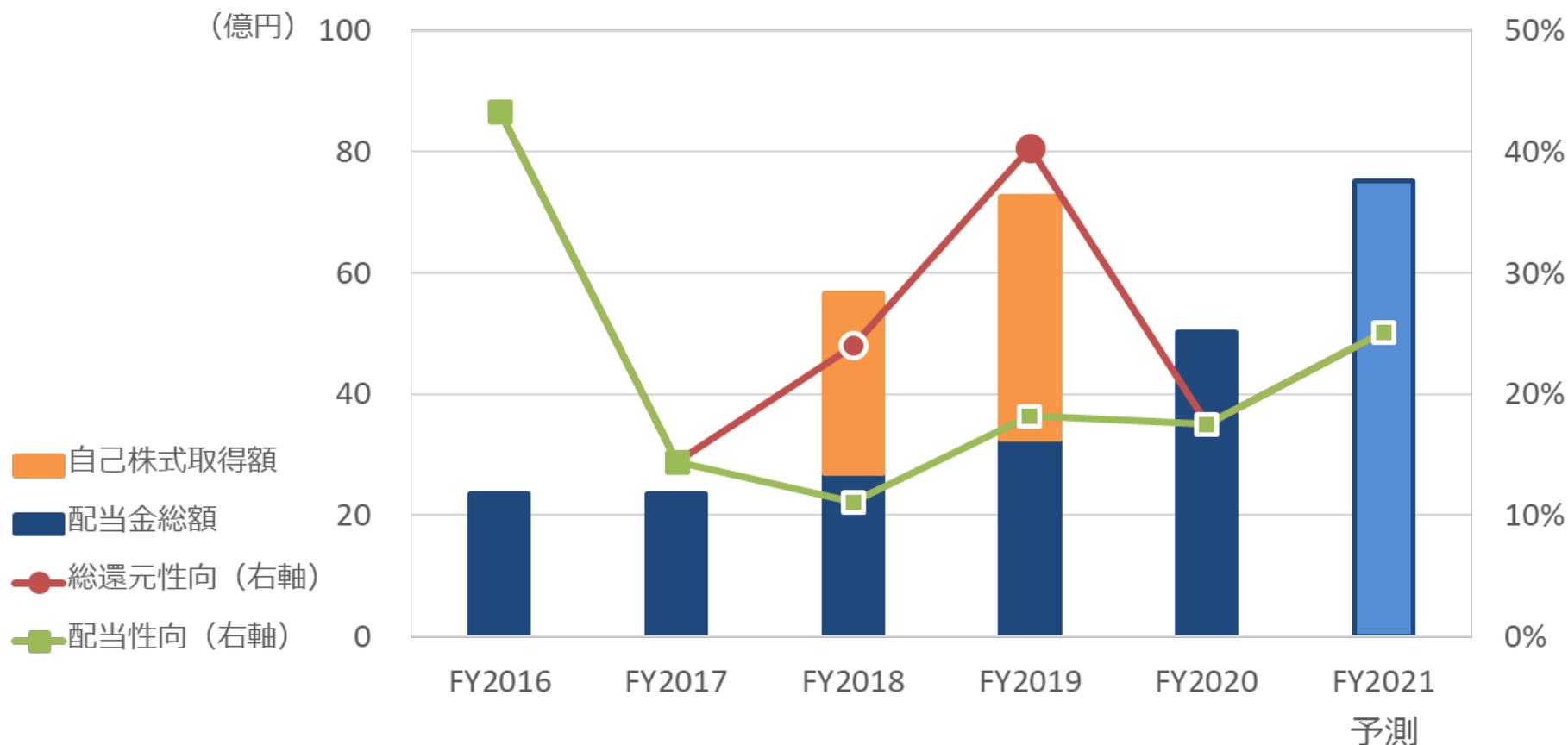
- インダクタ、通信デバイスは、成長アイテムに絞ったメリハリのある能力増強
- 環境対策投資やIT投資、安全で快適な職場作りのための投資も実施

(億円)



株主還元方針

中期目標として、安定的な配当性向30%の実現を目指す
必要に応じて、自己株式の取得を実施



1株当たり年間配当金(円)	20	20	21	26	40	60
1株当たり当期純利益(円)	46.08	138.80	189.93	143.04	227.99	239.01

当資料に記載されている、当社（太陽誘電株式会社、および当社グループ）に関する計画、業績見通し、戦略、確信等のうち、将来の記述をはじめとする歴史的事実ではないものは、すべて現在、当社が入手している情報に基づいて行った予測、想定、認識等を基礎として記載しているものであり、その性質上、客観的に正確であるという保証、ならびに将来その通りに実現するという保証はありません。実際の業績は、数々の要素により、現状の見通し等とは大きく異なる結果となりえ、かつ、当社が事業活動の中心とするエレクトロニクス市場は変動性が激しいことから、当資料に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

TAIYO YUDEN